

## 都市緑化機構の当会活動の見学と交流会

10月6日(日)午前10時頃、都市緑化機構から3名、東京農業大学の学生4名、ENEOSから3名、国交省から1名の11名が当会の活動の見学に来られました。30分ほど都筑民家園の見学をした後、永田氏が公園内の雑木林や竹林、草地を案内し、管理と保全の説明をしました。竹林や雑木林が美しく管理されていることを評価されました。竹林から雑木林に復元した方法では竹の除去方法に関心がありました。竹を根から切るのではなく1m程残して切ると根が早く弱り数年で除去できます。竹林の管理では、竹の枝を含めチップで細断して処理していることに興味を持たれました。

この日は臨時作業で5名が参加してくねくね道の竹林の下草刈りを行っていましたが、到着前に作業が終了していました。

倉庫前で弁当を食べながら交流会を持ちました。活動に参加したきっかけや、活動を長く続ける理由など様々な意見があり、楽しい交流会でした。



## 秋の草刈が終了しました

9月15日(日)から始まった秋の草刈は雨天日があり作業参加者が少ない日もあって例年より

活動日が伸びましたが、27日(日)に終了しました。今夏は異常に暑かったせいか、ツルや雑草の伸びが旺盛で、特に低木のツツジなどは覆われていました。午前9時から午後1時まで草刈を行いました。

月 日	草刈作業
9月15日(日)	歴博入口近傍と竹林前草刈
9月22日(日)	雨天中止
9月23日(祝)	刈払機の点検
9月29日(日)	歴博入口とくねくね道下部
10月5日(土)	雨天中止
10月6日(日)	くねくね道周辺草刈
10月12日(土)	遊具広場草刈り
10月13日(日)	遊具広場草刈り
10月19日(土)	道具倉庫フェンス内の草刈
10月20日(日)	遺跡南斜面・竹林草刈
10月26日(土)	竹林斜面草刈
10月27日(日)	植林地・復元作業地草刈



# イベント情報

## 雑木林復元第1回

### 竹の皆伐

11月9日(土)午前9時～午後1時

## 雑木林塾第6回

### 樹木の剪定

11月17日(日)午前9時～午後1時

## 竹林整備定例作業

### 竹の間伐

11月24日(日)午前9時～午後1時

汚れても良い服装で参加してください。



(横浜市営地下鉄センター北駅下車徒歩約9分)

**令和6年度の会費 2000円/人の納入をお願いします**

諸物価値上がりのため値上げ(4月の総会で承認)。会費は障害保険と活動費に使用します。



## モチノキ (モチノキ科)

モチノキは園路脇や林の中には幼木を見ることが出来ます。名前の由来は、樹皮から小鳥や虫を捕るトリモチを作ることから来ています。宮城県・山形県以南の本州から沖縄までの沿岸の山地や温暖な山地に生えています。適度な湿度を持った土壌に深く根を張ります。



樹形



樹皮

・常緑中高木で幹は一般に直立し、高さは約7m、径は約20cmである。若枝は角ばっていて無毛。

・葉:葉は長さ 4~7cm、幅 2~3 cmで、楕円形である。厚い革質で濃緑色をしている。表も裏も無毛で葉脈はほとんど見えない。幼木の葉には鋸歯があるが、成木になると無くなる。互生で枝先では輪生状に見える。葉は水分を多く含んでおり、ワックス層に覆われているので塩害に強いが、寒気の強い内陸には育ち難い。

・花:雌雄異株。4月頃、雄花、雌花共に前年の枝の葉の付根に直径約8mmの黄緑色の花を数個がごく短い枝に束になって咲く。雄花には雄しべが4本ある。雌花の雄しべは退化する。

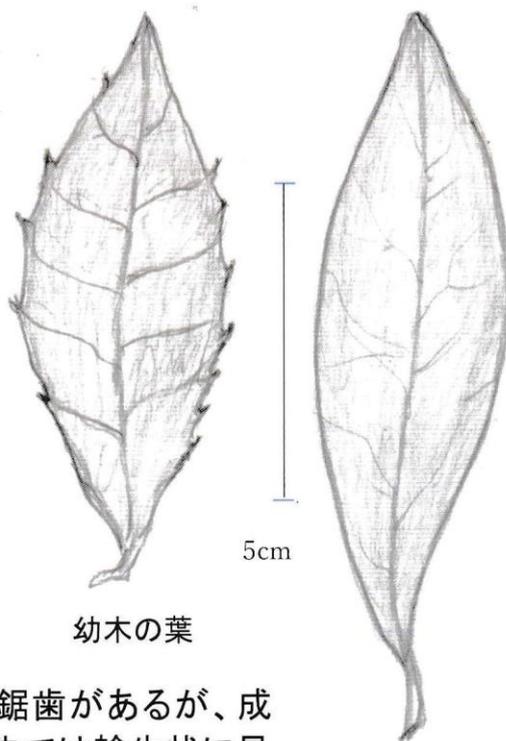
・実:雌株は晩秋(11月)に真っ赤に熟した直径約1cmの丸い実をつける。内部に種が1個ある。ヒヨドリがこの実を食べる。鳥が実を食べ、消化できない種子が糞として散布される。このよう種子の散布形式を「鳥散布」という。

・樹皮:平滑で灰白色。

・利用:トリモチを採取する。材は硬く緻密で細工物に使われる。刈込に強いので公園や庭に植栽される。

(永田和宏)

大塚歳勝土遺跡公園愛護会・港北ニュータウン緑の会、協力:横浜市歴史博物館・都筑民家園



幼木の葉

成木の葉



花



実

一口メモ:トリモチは、春から夏にかけて樹皮を採取します。秋まで流水に晒し不溶性のトリモチ成分だけを残します。水から取り出し繊維質が無くなるまで臼で細かく砕き、軟らかい塊を流水で洗いゴミを除去して粘り気のあるトリモチを得ます。

# 自然観察会第2回

10月2日(水)に今年2回目の自然観察会が行われました。講師は北川淑子氏で3名の会員が参加しました。

竹林から復元した雑木林に設置した4か所の調査の植生調査を行いました。あり、第1地区は遊具広場脇の雑木林、第2地区は歳勝土墓遺跡脇の尾根の雑木林、第3地区は横浜市歴史博物館側入口からの上り坂右手の雑木林(以上は10m x 10m)、第4地区は都筑民家園上部の草地の先にある区域(5m x 7m)です。

これらの雑木林の樹木は大きく育っており、高さ1m以下の草本の種類と数が減ってきています。



## 民家園前草地と遊具広場の 草刈終了

6月22日(土)から2週間間隔で行ってきた民家園前の草地と遊具広場の草刈は10月13日(日)で終了しました。

2人で芝刈機2台を使って行い、午前8時半から11時頃まで掛かりましたが、今年は非常に暑かったため、8月は午前7時から9時まで日差しが強くなる前に早めに作業を行いました。芝刈機は草が濡れていると詰まって動かなくなり、度々中断を余儀なくされました。



## 公園見回り情報

### 【処理や補修が必要と指摘された事項】

- ・ 真竹林の倒木2本と倒竹2本(9月17日)(10月4日)
- ・ 真竹林と歴博正面入り口側溝の泥と落ち葉(9月17日)
- ・ くねくね道下の低木の中のササやツル植物(10月4日)
- ・ 真竹林横の枯れた大木の太い玉切りが多数放置されている(2箇所)(10月10日)
- ・ 真竹林に倒木3本(10月10日)(10月12日)
- ・ 真竹林向かい側と歴博中央道の雑木林のアズマネザサが伸びている(10月12日)

### 【処理した事項】

- ・ 葉子袋2枚(10月4日)
- ・ 太い枯れ枝3本(10月10日)

### 【感想など】

- ・ 歴博正面入り口竹林脇の草刈りが終わり綺麗(9月17日)
- ・ 歴博正面入り口の枯れ木が処理されていた(10月4日)
- ・ ミズヒキ満開、ヤブミョウガの黒い実結実(10月12日)
- ・ 家族連れなど多数が芝生広場を利用していた(10月12日)